

だい かいこくさいこうりゅう きょうさい
第8回国際交流スプリングフェスティバル共催

日本語
にほんご
スピーチコンテスト



たから
わたしの宝もの

たいせつ ひと たいせつ
～大切な人・大切なこと～

へいせい ねん がつ にち
平成24年2月26日13:30～16:00

2月26日にイーグレひめじ3階あいめっせホールにて日本語スピーチコンテストを開催しました。今年は中国、ベトナム、タイ、オーストラリア、バングラデシュ、スリランカ、インドネシア出身の7か国17名の外国人が「わたしの宝もの」をテーマに大切な家族、友人、思い出などそれぞれの思いを語ってくれました。たくさんの観客に見守られて、最初は緊張した様子でしたが、発表者はみな堂々と自分の思いをスピーチしました。

今年見事1位に輝いたのは、オーストラリア出身のチェスハートさんです。チェスさんは「時間」というスピーチの中で、家族と過ごす時間や友達と笑う時間がとても貴重であること、愛する人と時間を共有することは輝かしいことだと話しました。また、最後には「悲しい時間やイライラする時間や退屈な時間は誰にでも確かにあるけれど、人生は短いからなるべく好きなことで好きな人と時間を楽しんでください」と観客に呼びかけました。



発表者は、仕事で日本に来た人、家族の都合で日本に来た人、留学生など様々ですが、スピーチにかける気持ちはみな真剣で、とても聞きごたえのあるスピーチばかりでした。母国語ではない言葉を使って大勢の前でスピーチをすることは決して簡単なことではありませんが、みな仕事の合間や通勤時間の電車の中で原稿を覚えてスピーチに臨みました。発表者にとってはもちろんのこと、応援にかけつけてくださった市民の方々にとっても、身近に住む外国人の熱い思いを生で聞けるととても貴重な時間となりました。